



倉幼デジタルニュース

令和7年11月19日
倉賀野幼稚園長
阿久澤 一広



今朝は放射冷却の影響で、上里見のアメダス観測点では氷点下0.5度を記録し、県内各地で今季一番の寒さとなりました。全国的にインフルエンザが猛威を振るっていますが、本日本園では全園児が元気に登園しました。

日中は日差しに恵まれ、外遊びをするのに絶好の天気となりました。子どもたちは、ブランコや滑り台などの遊具で遊んだり、色水作りや泥団子作りをしたり、畑で虫探しをしたりいました。

築山では、年少の子どもたちが落ち葉プールで遊んでいました。落ち葉プールに潜ったり（埋もれたり）、落ち葉を舞い上げてシャワーを浴びたり、子どもたちの歓声が園長室にも聞こえてきました。子どもたちは、秋ならではの遊びを満喫していました。

（①②年少組の子どもたちの様子 ③④年中組の子どもたちの様子 ⑤⑥年長組の子どもたちの様子）